

## 2,316人が 「まちしるべえ」で学びました

■昨年度の「まちづくり出前講座」利用状況 単位単位

テーマ 団体	市政	環境	健康	福祉	生活	安全	未来	子ども	文化	生きがい	合計
学校	80	232	74	624	70	55	20		179	78	1,412
自治会		50	40		29						119
サークル							12	23			35
PTA								90			90
高齢	31	68	155	43		83					380
その他	42	165		21				52			280
合計	153	515	269	688	99	138	32	165	179	78	2,316

■学校が一番のお得意さん  
昨年度の「まちづくり出前講座」では、63種類の講座のうち34種類を、延べ2,316人が利用しました。利用団体別で見ると、学校（児童生徒）が一番多く利用しました。

- ◎「受講者のひとりごと」  
「廃油せっけんづくり」講座  
川を汚さない工夫の一つとして「廃油せっけんづくり」の出前講座があり、大変助かりました。  
「人とかかわりながら学ぶ」という点から、とても有効であったと思います。  
(30代女性)
- ◎「IT時代について」講座  
ITを通じて、美濃加茂市の現在・未来の一部を知ることができました。  
数年後、また同じ講座をもてたらと思います。また、ほかの講座もぜひ受講してみたいと思います。  
(40代男性)
- ◎「学校週5日制 実施について」講座  
地域社会、家庭の役割を見直すためにも、たくさんの方に講座を聞いてもらうと良いと思います。  
(30代女性)
- ◎「現代の食生活と食育」講座  
講座を受講する中で、一人ひとりが考えを深めるいい機会ができました。今後も、身近なテーマの出前講座が増えることを期待しています。  
(30代女性)

## 「出前講座」はじめた物語

平成5年10月のある日・・・

八潮市（埼玉県）では、生涯学習によるまちづくりを行政全体で進めるにはどうしたらよいか話し合っていました。すると、ある職員からこんな意見が出ました。

「職員自身が講師となり、市民からのリクエストに応じて、自分の担当の話をしたらどうだろう」

その意見に、ほかの職員も興味を示しました。

「いいじゃないですか、やりましょうよ」

「住民と一緒にまちづくりを進めるためにも、住民に自分の住むまちの現状を知ってもらうことは必要ですよね」

「注文に応じて出かけて行くんだから『出前』・・・」

「そう、名付けて『生涯学習まちづくり出前講座』だ！」

こうしたひらめきによって「出前講座」が産声をあげたのです。

※八潮市は、全国に先駆け、まちづくりに「出前講座」を取り入れた地方自治体です。